

芝生の植え付けについて

6月26日(土)校庭に芝生を植え付けます。詳細は後日配布する通知でお知らせしますが、この日、授業参観後に、子ども達と先生、そして、保護者の皆様とともにいっしょに芝生の植え付けを行いたいと思っています。

芝生の苗は、その前日に学校に届けられます。苗はバミューダグラス系のティフトンと呼ばれ、西洋芝の中でも横に伸びる性質を持っています。また擦り切れ・踏みしめ圧にも強く、成長が早いといった特徴があります。

この成長した苗を、右の写真のように50cm間隔で線を校庭全面にひき、その交点に植え付けていくのです。そして、芝が横に伸びて地面を覆っていくのを待ちます。

やがて、約2~3ヶ月後、芝で表面が覆われ、校庭の芝生が完成します。



管理方法について

週に1~2回くらいの頻度で芝刈りと、たっぷりの水遣りを行います。なお、校庭内にある水道についても、水圧を上げる工事をしていただくことになっています。

芝を使い始めると、踏み付けや、擦り切れによって芝がはがれたりする場合がありますが、このティフトン芝は成長が早いので、過度のダメージでなければすぐに新しい芝が茂ってきます。さらに、雑草も芝の一部とみなし、雑草をこまめに刈るのではなく、芝が密になればなるほど、雑草は抑制されていくという発想で管理します。

このような芝の張り方を鳥取方式といいます。コストの面からも、現在注目されている方式です。このことに関しては、学校のホームページにおいて、報道された番組にリンクをはり、詳しく紹介しておりますので、是非ご覧ください。

今後、校庭周辺に、倉庫が設置され、肥料や芝刈り機など、管理に必要な消耗品や備品・用具が準備されることとなります。



芝生の会について

P T A 顧問栗原様の呼びかけによる「芝生の会」については、学校より4月下旬にご案内させていただきました。すでに、申し込んでいただいた方もおられ、大変ありがたく感謝しております。その設立総会は、この芝生の植え付けを行った当日に開催いたしたく考えております。もし、入会等ご関心がおありの方がおられましたら、安西小学校(教頭 三上 878-7301)までご連絡ください。



